

## NGOsが挑む平和構築とその課題

～国連機関との連携も含め～

米国のトランプ政権が発足し、国連への拠出金を大幅に削減しており、それが、NGOが紛争後に持続的平和を築く活動、いわゆる「平和構築活動」にも大きな影響を及ぼしています。本セミナーでは、長年、紛争地での難民支援や平和構築支援に取り組んできた日本のNGO「難民を助ける会」の理事長と事務局長をお招きし、トランプ時代におけるNGOsによる平和構築支援の課題や、今後の方向性について議論します。（なお本シンポジウムは、「人間の安全保障と平和構築」連続セミナー3回目を兼ねています。）

## 冒頭挨拶

矢島基美 上智大学教授、上智学院人事担当理事



安野正士 上智大学教授、グローバル教育センター長



講演 特定非営利活動法人 難民を助ける会（AAR Japan）よりご登壇

堀江 良彰  
理事長古川 千晶  
事務局長・専務理事

## コメンテーター

中内 政貴 上智大学総合グローバル学部教授

司会・企画  
東 大作  
上智大学教授・上智大学国際関係研究所長

お申し込みはこちら



対面

オンライン



日時：2026.6.9 (火) 19:05 ~ 21:05

会場：2号館17階 国際会議場またはZoom

対象：学生・一般

言語：日本語・通訳なし

無料・オンライン参加は要登録

主催：上智大学

共催：上智大学国際関係研究所 / 上智大学人間の安全保障研究所 / Japan Global Dialogue (NPO)

後援：上智大学ソフィア会

問合せ：un-weeks-co@sophia.ac.jp